



発行
大井町自治会
 亀岡市大井町土田2丁目11番20号
 大井町自治会事務局内
 TEL 0771-22-0157
 FAX 0771-22-1056
 mail:ooi-jitikai@kdn.biglobe.ne.jp
 発行者 編集委員会

人の動き (令和5年4月1日現在) 注:()内は対令和4年4月1日増減
 大井町人口 8,594人(+90人) 男 4,186人(+8人) 女 4,408人(+82人) 世帯数 4,127世帯(+100世帯)

安全・安心・優しい町・大井町をめざして
 大井町自治会 会長 **大釜 茂和**



大井町並河3丁目大藪公園

新緑がひととき濃くなり、本格的な夏の訪れを感じる季節となりました。
 昨年4月に自治会長に就任し、今日まで務めることができたのは、ひとえに町民の皆様のおかげです。心よりお礼申し上げます。

昨年度はコロナ禍のため自治会事業がほとんど実施できず、必要な会議のみ対面を避けて進めて参りました。現在もコロナは収束していませんが、行動規制が解除され、感染法上の分類が2類から5類へ移行しました。このため、令和5年度は基本的

な感染予防を継続しつつ、全ての事業を実施する予定です。ただし、長期化した自粛生活は地域活動に対する意欲低下や住民同士の関係の希薄化を招いたと言われており、全国の自治体で喫緊の課題となっております。そこで本年度は「地域コミュニティの再生と活発化」を目標に掲げ、町民の皆様に参加を呼びかけながら各事業に意欲的に取り組んでいく所存です。

とくに「盆踊り大会」や「ふれあい町民祭」などは、数カ月にもわたる準備と多くの人手を必要とします。以前のように子どもから大人まで大勢の人々が参加し、笑顔と笑い声があふれる賑やかなイベントを実現するため、何卒お力添えくださいますようお願い申し上げます。さて、亀岡市は「子どもファースト」を宣言し、子育てや児童教育に力を注いでおります。大井町でも、亀岡市教育委員会等関係者と協議の上、大井

小学校の通学路を変更いたしました。周辺にお住まいの方々には、子どもたちの安全のためご理解、ご協力をお願いいたします。また、3月には南金岐谷口に「亀岡市文化財収蔵庫」が完成。亀岡市で出土した土器や石器などの遺物を保存・活用する収蔵施設です。文化財を身近に感じ、興味を持つきっかけになれば幸いです。一方で、高齢者へのサービスはあまり多くありません。そこで、行政が対応できていない部分を自治会の事業としてカバーできないか、思案しています。年長者の方々の生活の困りごとやお悩み等、ぜひ皆様のご意見をお寄せください。

桂川西圃場整備事業では、犬飼川・願成寺川合流地点の仮設橋梁工事がほぼ完成し、令和8年度の完成に向けて順調に進んでおります。また、桂川右岸堤防の脆弱部分の調査も終了いたしました。地震や豪雨に強い堤防となるよう、今年度も補強工事が行われます。

令和5年度の主な事業

- 前期代議員総会 四月二十二日(土) 於 大井生涯 学習センター
- 光秀まつり参加 五月三日(水) 祝日 各地区要望箇所の取りまとめ 五月下旬
- 地域懇談会の開催 七月上旬 於 大井生涯 学習センター
- 花祭り盆踊り大会 八月十九日(土) 於 大井神社
- 大井町敬老会 九月十六日(土) 於 湯の花温泉 溪山閣
- 第四十七回 町民大運動会 九月二十四日(日) 雨天の場合 十月一日(日)に順延 於 大井小学校 グラウンド
- 大井町クリーン作戦 十月二十二日(日) 於 大井町内全域
- 第三十八回大井町 ふれあい町民祭 十一月十九日(日) 於 大井小学校 グラウンド
- 大井町人権研修会 十二月二日(土) 於 大井生涯 学習センター
- 年末年始福祉事業 (独居高齢者に 迎春品配布)

- 年末特別警戒 消防団自主防犯委員 十二月二十八日 二十九日
- 後期代議員総会 二月二十四日(土) 於 大井生涯 学習センター
- 大井町戦没者追悼式 三月三日(日) 於 大井生涯 学習センター
- 花壇 花の植え替え二回 五月二十日(土) 夏用花 十一月四日(土) 冬・春用花
- 大井だより発行 七十九号・八十号 本 年 六月二十五日 令和六年 三月二十五日 ※変更もあります。

光秀まつり 武者行列に参加

祝日の五月三日(水)に第五十回亀岡光秀まつり武者行列が行われました。大井町からも多数の方が参加されました。晴天の中、武者行列は亀岡市役所・城下町・南郷公園を練り歩きました。



大井町ホームページはこちらから



亀岡市文化財収蔵庫 (南金岐) が完成しました

令和4年度に亀岡市文化資料館は「デジタル田園都市国家構想推進交付金」を利用し、メタバース空間「KAMEOKA VIRTUAL HISTORIA」を

文化財データベースの構築及び文化財収蔵庫(南金岐)の整備を行いました。

KAMEOKA VIRTUAL HISTORIAは丹波



亀山城エリア・保津川エリア・仏像エリア・金剛寺エリア・農村エリアの5つのエリアで構成され、資料をともに亀山城下町や金剛寺などが再現されており、だれでも登録不要で体験することが出来ます。文化財データベースでは亀岡市内に所在する美術工芸品や考古遺物、有形民俗文化財などを撮影し、文化資料館のホームページで公開しています。

○亀岡市文化財収蔵庫(南金岐)の概要



機能をつけているため収蔵庫内は常に空気が循環していますが、空調設備がなく気温と湿度は一定に保たれていないため、温度・湿度に影響を受けにくい考古遺物と有形民俗文化財を中心に収蔵していきます。

また、入口と収蔵庫の周りには碎石を敷いており、車で出入りした際に敷地内の土を外に出さないように配慮しています。

○今後の方針について



今年度から「KAMEOKA VIRTUAL HISTORIA」及び文化財データベースの本格運用に伴い亀岡市文化財収蔵庫(南金岐)の運用を行います。収蔵物には令和4年度に撮影を終了している文化財に加えて、今年度撮影を行う文化財についても撮影が終わり次第収蔵していきます。加えて今年度は亀岡市ゆかりの文化財である収蔵物の盗難を防ぐために、機械警備の整備を行います。

亀岡市文化財収蔵庫(南金岐)を大井町南金岐谷口26-1に整備しました。この土地は以前溜池であったため地盤改良を加えて整備を行いました。

建物は鉄骨平屋造で延べ床面積は約294㎡です。内部には棚を設置しており文化財をそこへ収蔵し管理を行います。収蔵庫内部の機能については、自然換気をする

これからの亀岡市の文化財の保存・継承のためにご理解とご協力をお願いいたします。

亀岡市文化資料館

行動制限のない「コロナ禍での文化活動」

大井町文化振興会 会長 松山 一男

皆様方におかれましては益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。

自治会より大井だより原稿の執筆の依頼がありまして、執筆にかからせて居るところです。発行される頃には太陽が照りつけて暑い頃だと思

文化振興会の設立は平成二十九年四月に大井町自治会の構成団体のボランティア団体として、大井町の先人の方々より脈々と受け継がれてきた、いにしへの歴史や郷土の文化を子どもさんから大人の方まで世代を超えての交流やつながりが深められ、更に地域との絆が結ばれ、活気があり賑わい溢れる町を目指して、地道にこつこつと役員一同で活動を展開させて

文化資料館で開催されている「形原松平展」を見学した後に、文化資料館の学芸員さんの案内で亀山城跡を見学させていただきました。当日は霧が上がってから太陽が出てきて暖かくなり、高齢者の方には良い運動にもなりました。

令和5年度事業計画

- 一、大井町自治会の町民祭の中での大井町文化振興会の文化発表会の開催(舞台発表及び展示発表)
- 二、歴史散策
- 三、会報誌「おくいぶんか」発行
- 四、加入登録していただいている各サークルの支援協力

加入団体のサークル活動につきましては感染防止対策を講じながら、今年度も手芸サークルは開催予定通りに略開催されて居ります。要乃会は稽古した成果を亀岡市民文化祭に創作舞踊で発表されました。大井太鼓は冬の寒い期間は練習を休みますが、好シーズンには元気に練習をされて居ります。うたごえの会は新しく参加いただいた方も加わって楽しく賑やかに開催されて居ります。

- ・手芸サークル
- ・要乃会
- ・大井太鼓
- ・うたごえの会
- ・ニットカフェ
- ・リズム体操

顧問・役員名簿

顧問相談役

大釜 茂和

小石原頼子

飯田耕市郎

木村 勲

松山 一男

副会長

矢部 恵一

田中佐知代

田中 務

木村 朋子

細谷 正勝

江幡 浩子

高木 昭夫

藤本 邦雄

杉江 益子

田中 浩之

田中 智子



みんなでスポーツ となりのスマイル!!

大井町スポーツ振興会 会長 山本 則次

日頃は、大井町スポーツ振興会の事業運営に対し格別のご理解とご協力を賜りまして厚く御礼申し上げます。

さて、2020年に新型コロナウイルス感染症が日本国内に発生し、学校等が休校になったり、日常生活に行動制限がかかったり、気が付けばマスク姿が当たり前の日常生活が3年も経ち、スポーツ振興会も2020年以降、計画していませんでした。また、自粛していた3年間、長すぎます、各事業を行うにしてもどの様に計画し実施していたのか、分らない。それと、事業等の自粛で皆さんとの集まる場が減少し、コミュニケーション不足で役員の入替わりが上手くいかずで役員不足の危機です。

しかし、新型コロナウイルス感染症も5月8日から感染症法の法律上の位置づけが5類になりました。そのため、スポーツ振興会も令和5年度より自粛していましたが、各事業を行って行く計画を立てて役員会等で検討して

大井町スポーツ振興会主催事業

年月日	曜	事業	場所	摘要
令5.5.7	日	期首総会	生涯学習センター	
令5.6.18	日	第42回大井町ソフトボール大会(中止)	大成中学校グラウンド	チーム対抗
令5.9.24	日	第47回大井町町民大運動会	大井小学校グラウンド	前日準備 9/23
令5.10.1	日	第47回大井町町民大運動(予備日)	大井小学校グラウンド	前日準備9/30
令5.11.26	日	ソフトバレーボール大会	大井小学校体育館	オープン競技
令6.2.25	日	期末総会	生涯学習センター	

新型コロナウイルス感染症が5月8日に感染症法上の位置づけが季節性インフルエンザと同じ「5類」に移行される方針です。この発表を受けまして、コロナ禍の為3年間事業を中止していましたが、本年度より事業の再開を考えております。

しかし、コロナの位置づけが5類に移行されてもすぐに不安が解消されず、役員負担を減らせないか?と思いついて、企画・運営にご協力いただき、町民大運動会は9月24日(日曜日)に開催予定

る訳ではなく開催運営や競技種目を十分に検討していきたいです。4年ぶりの事業再開!不安ばかりですが役員の方々と、町内の各種団体さんのご協力を得ながら、町民の皆さんに安心・安全な思いでご参加いただける事業にしていきたいと思っております。また、当会の役員が減少傾向にあります。「スポーツが好き、興味がある」方ぜひ、興味がある方へお気軽に各事業の時に声掛けください。今後とも、ご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

大井町自治会規約の改正について

自治会規約とは

皆さん、大井町自治会規約を見られたことはあるでしょうか?代議員として総会に出席された時にお配りしてあります。自治会規約は国で言え憲法のような最も大事な決まり事で、自治会が事業を行う目的、役員の職務、総会や本部役員、区長会の役割、会計の基本などが決められています。昨年度2月の後期総会では、その規約を約40年ぶりに改正しました。その概要を報告します。

規約改正の必要性

これまでの規約は、昭和58年頃に作成されて、その後一部改正されながら40年余りが経過してきました。その間、大井町の住宅区域は大きく

広がり、町も整備されて人口が増加、一方で治水や農業経営は新たな課題にも直面しています。地方自治法が改正され法人格を取得できる地縁団体の制度も整備されました。これらの社会状況の変化に適応するとともに、現在の大井町自治会の活動実態をより適切に反映した規約となるよう必要な改正を行いました。

1 自治会の目的

従前規約の主旨を継承しつつ分かり易い表現に修正しました。

2 役員会の構成と役割

一部の役員の名称及び役割等について、現在の活動実態をより適切に反映させるなど見直ししました。

【会計】会計責任者としての役割を明確にしました。

【役員】従前規約の「役員(土木担当)」を「常任役員」に名称を変更し、自主防災会長と町づくり委員長を「担当役員」に位置づけました。

【区長】区の代表として、区長会で意見具申いただく役割などを明記しました。

【会計監査委員】地方自治法に規定される地縁団



体の会計監査委員に準じた役割を明記しました。

3 総会に関する規定

コロナ禍において、やむなく総会の招集に替えて書面による表決で決議してきた経過を踏まえ、書面表決による決議手続きなどを明文化しました。合わせて、総会の招集、運営、議決及び議事録作成について、規定しました。

4 役員会の位置付けと役割

自治会事業に関して協議する役員会について、役割を整理して明文化しました。

【自治会本部役員会】本部役員会の審議事項を明記しました。(第23条第1項)

【区長会】区長会は、重要な自治会運営事項について、会長に意見具申することができることを明文化しました。(第23条第2項)

5 各種団体等との協力

本町の各種団体及び各種行政委員会等と協力して、自治会活動の目的実現に努めることを明記しました。(第27条)

6 その他

規約の変更及び本会の解散等について、地方自治法の規定に準じて規定しました。(第28条、30条)

お礼

規約改正に当たっては、令和4年1月に13名の皆様に委員に就任いただき、5回に渡って規約改定等専門委員会にお集まりいただき、熱心に御検討い

ただいて「改正案」を取りまとめていただきました。また、区長会においても御意見をいただき、無事に昨年度2月の後期代議員総会で決議いただき、本年4月1日から施行することができました。お世話になりました関係各位に厚くお礼申し上げます。

市営 メディアス亀岡自転車駐車場

(収容台数 2段ラック188台)

並河駅すぐ横、通勤・通学に便利!
駅から会社・事業所への通勤にも好評!
ご利用をお待ちしています。
お申し込みは、大井町自治会事務所まで
(メディアス亀岡1階 ☎22-0157)

月額料金	
上段	1,000円
下段	1,500円

(ご利用は月極に限ります。)

並河駅
すぐ横

地域の防火・防災の要として

亀岡市消防団 大井分団

分団長 松本 慶一

平素は、亀岡市消防団 大井分団の活動に対しまして、格別のご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。

また、大井小学校周辺にお住まいの皆さんには夜間訓練の際、何かとご迷惑をおかけして对不起に付きましてご理解をいただき深く感謝申し上げます。

令和五年となる本年度、大井分団は二十歳の新しい仲間を迎え、そして、わたくし分団長をはじめ多くの役員が交代し、新たな体制で新年度を迎える事となりました。まだまだ未熟な私たちですがこれまで同様にご支援ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

本年度も新体制が発足して早や二ヶ月が経ちま



現代社会の多種多様な情勢、地域コミュニティの変化を受け、団員の確保が大変難しくなっています。消防団活動を通じて地域の防火・防災の要として活動し、また地域住民との協働、愛する大井町のために、そして自身のためにも消防団に入団し地域社会参画への第一歩を踏み出してみま

せんか。皆様のお宅へ消防団員が勧誘に訪れた時は消防団の趣旨をご理解いただきご協力をさせていただきますようお願いいたします。



「青少年の健全な育成に必要な地域社会づくり」

大井町青少年育成連絡協議会

会長 谷口 喜彦

初夏の候、大井町の皆様におかれましては、ますますのご清祥のこととお喜び申し上げます。

平素は大井町青少年育成連絡協議会の活動に格別のご理解、ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

青少年育成連絡協議会の今年度の活動内容は、青少年の健全な育成を図ることを目的に、街頭パトロール事業、心の教育事業、啓発事業、各種団体事業、環境美化事業など5つの事業を実施する予定です。

自治会を中心に各種団体同士の横の繋がりを親密に持ちながら、本協議会の役員ならびに委員の皆様と個々の横の繋がりを大切に、共に協力し、これらの事業を進めて参りたいと思っております。

青少年の健全な育成に必要な地域社会づくりに繋がるよう精一杯励んで参りますので、大井町民の皆様におかれましては、本協議会の活動にご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

「蛙の子は蛙」とよく言いますが、最近ふと我が子を見ると、本当にそっくりになってきたなあと感じる事が

あります。良い面も悪い面も同じ事をしている我が子を見れば血は争えないなあと苦笑いをします。



そんな我が子もつい最近まで思春期・反抗期の年代で、なかなか話を聞いてもらえない時期もあり、どの様に伝えていくのかと本当に悩み続きました。そんな中で、子どものやることに、つい「うざい」と距離を置かれることが多々ありました。

なかなか口では上手く伝えることができませんでしたが、そっくりな我が子を見て、結局親の後ろ姿、背中を見て、伝えなかった事が自然と身に付いていたのだと感じました。

それなら、普段から自分の行動に気を付け、背中をきつちり磨き、「もう少し一生懸命な背中を見せたかったなあ」と今更ですが、今年成人を迎える我が子の生い立ちを振り返っております。

「語らずとも、何かを伝えられる大いな背中」そんな亡き父の背中を思い出しながら、二番目の思春期の子に今も背中を見せ続けています。

緑照り映える時節、大井町の皆様には、並河駅前防犯ステーション会議の活動にご理解とご支援、ご協力をいただき、誠にありがとうございます。

住宅侵入窃盗が多発しています

並河駅前防犯ステーション会議

会長 田中 浩之

最近ソラー電源、無線LAN接続の機種が一万円前後で販売されています。スマホで操作、管理できます。一歩踏み出して自己防衛してください。面格子も侵入に時間がかかると有効です。防犯全般に言えることは、日々の積み重ねが大事です。抜けた一瞬を犯人は見逃しません。

振り込め詐欺なども、電話やメールで、お金の話には直ぐに判断せずに家族や友人、警察に相談することで防げます。まずは自己防衛、そして安心安全な住み良い大井町にしていきたいものです。

さて、大井町では住宅侵入窃盗の被害が発生しました。犯人は、深夜から明け方に無施錠の窓、特に風呂、トイレの高い窓から忍込み現金のみを盗みます。ターゲットの情報は平素からチェックされています。短時間のお出かけ、就寝前、夜中の施錠を家族全員で徹底してください。玄関、勝手口、窓は施錠していても、お風呂、トイレは換気のため開きっぱなしになっていませんか？

対策として、窓に面格子を取付ける、防犯カメラの設置です。



防犯カメラ設置

企業紹介シリーズ

京丹波みぞぐち農園

京丹波みぞぐち農園は平成27年に立ち上げ、山々に囲まれた盆地の気候を活かして、うまみとあまみのあるお米作りを力を入れています。

たくさんのお客様に支えていただき、今年で9年目を迎え、農地面積15ヘクタール、作業受託も加えた作業面積は50ヘクタールへと成長を続けてまいりました。

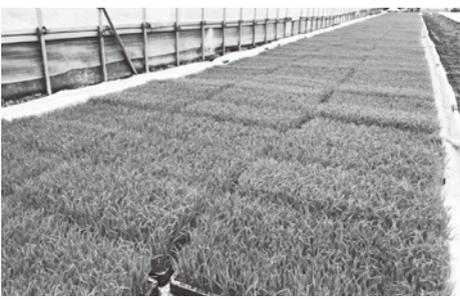
春の苗づくりには、農薬を使わずに種もみの消毒が出来る温湯消毒機の導入を行い、農薬使用の低減に貢献する他、芽出し機による確実な芽出しによって品質の高い苗作りを行っています。
また、秋の収穫期には、遠赤外線乾燥機を使った低温乾燥による食味向上や、色彩選別機によって



お米の中に混じっている黒い斑点米や小石・異物などを除去した仕上り品質の高いお米を心掛けております。

愛情をこめて作ったお米を卸売業者へ1トフレコン出荷を行っている他、大井町を初めとする個人のお客様へ直接販売もしており、ご購入いただいたお米は精米無料サービスなど、お陰様で好評をいただいております。

農家の皆様へ作業単体での受託も行っており、「苗作りが大変だから田植えをする苗だけを作っしてほしい」「稲刈り機が壊れたから稲刈りと乾燥調製をお願いしたい」など、田んぼ作業全般に関するご要望にもお応えしております。



は温湯消毒や確実な芽出しによる育苗で、現在6500枚（35ヘクタール分）の苗作りを行っており、各農家様へ配達・販売しております。
秋の乾燥調製につきましては、自社ライスセクターに乾燥機を6台構えているのに加え、穀物排風コンテナが9基あり、1日に最大4ヘクタールの受け入れが可能です。

農家様単体の個別乾燥によって、他のお米と混じらない乾燥方法にご好評をいただいております。粗選別機・色彩選別機を導入しているのことで、カラムシ斑点米や乳白・小石など異物を的確に取り除くことができます。



- ◎住所：京都府亀岡市大井町南金岐重見14
- ◎電話：0771-23-7950
- 【7月より下記へ電話番号が変わります】
- ◎電話：0771-23-1739（7月以降）
- FAX：0771-23-7950
- ◎代表：溝口 倫正

サークル紹介シリーズ

子育て仲間との出会いの場

大井町子育て交流会 石田 恵里

本年も、はや半年が過ぎようとし、雨上がりに大井町の空に架かる虹が幸せな気持ちをくれるこの頃、ご町内の皆さまにおかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。また、平素は、大井町子育て交流会の活動に格別のご配慮をいただき厚くお礼申し上げます。

交流会は、昨年度までは活動を自粛、もしくは人数制限を設けて感染対策が可能な範囲内での取り組みを行ってまいりましたが、今年度につきましてはコロナ禍前の活動形態に戻し、5月より1年間の活動をスタートしております。

数年の活動休止を経て再び交流会を開催できることとなった今、強く思うことがあります。それは、「子育てには一緒に悩める仲間が必要だ」ということです。数年ぶりに活動を再開し始めた頃、参加者のあるお母さんが交流会のスタッフに「一人で子どもと家に閉じ困っていたときはしんどいことが多かった。この交流会でその辛かった

という「思い出」になります。

子育て交流会は、その「悩み」を共有できる「空間」を、これから続く子育ての期間を共に過ごせる「仲間」

を大井町という自分が住む町の中で出会っていただける場でありたいと願っています。

大井町にお住まいの子育て中のお母さん、お父さん。是非、一度、大井町内での「子育て仲間」に出会いに交流会にご参加ください。スタッフ一同、皆さまとお会いで

きるのを楽しみにしております。
活動内容の詳細等は、Instagramで「大井町子育て交流会」で検索してください。



大井町関連小・中学校の紹介

亀岡市立大井小学校

日頃より本校教育の推進に深いご理解とご協力をいただいておりますことに心からお礼を申し上げます。

今年度は、若葉の桜の木が64名の新1年生を迎え、全校児童375名にて令和5年度の大井小学校がスタートしました。昨年度は、本校創立百五十周年記念事業を地元大井町の皆様に盛大にお祝いいただき、地域に支えられる大井小学校を再確認した年でした。今年、本校は、コミュニティ・スクール制度を取り入れ、新たなスタートの1年を迎えます。「地域と共にある学校」として地元の皆様のお声をいただき、支え合いながら新たな歴史を積み重ねていきたいと考えています。

そんな中、本年度、大井小学校のテーマは、「つながり むすび あい おおい」です。昨年度に引き続き、子ども達が同級生や異学年の友達とのつながりはもちろんのこと、家族や地域の方々いろいろな方々とながら学びを深めていくことを目指します。一人では、やりきれないことも仲間となら続けられる、仲間から刺激を受けながら、学びを広げたり、一人では気づけなかった発見に出会ったり、人とつながることで可能性は大きく開きます。そして今年度は、特に「あい」がたくさん詰まった大井小学校を目指します。「あい」とは、

- 『相』 『愛』 … 相手を大切に想うこと
- 『I』 … 自分のやり方・考え方・工夫
- 『出』 『会い』 … 機会(チャンス) 創造・発見
- 『合』 『い』 … 行き来・相互作用・双方向性・独りよがりでないこと

たくさんのお気持ちが込められています。コミュニティ・スクールとして地域の皆様のご支援もいただきながら、素敵な1年を創り上げて参ります。どうぞよろしくお祈いします。

大井小公式Webページ アドレス
<https://www.city.kameokakyo.to.jp/site/eohi/>

【新しい教職員の紹介】

- 教 頭 森島 博彦 (亀岡市立亀岡川東学園より)
- 大井学級1組 古川 悦子 (亀岡市立亀岡小学校より)
- 大井学級3組 田中 絵理 (他府県より)
- 大井学級4組 加地 栄子 (亀岡市立吉川小学校より)
- 通級指導教室 島津 麻美 (亀岡市立南つじヶ丘小学校より)
- 3年1組担任 岡村 美生子 (亀岡市立千代川小学校より)
- 養護 教諭 小林 清美 (亀岡市立千代川小学校より)



亀岡市立南桑中学校

日頃より本校教育の推進に深いご理解とご協力をいただいておりますことに厚くお礼申し上げます。令和5年度は75名の新入生を迎え全校生徒237名、1年生と2年生は京都式少人数学級を導入し、各学年3学級と桑の実学級3学級の計12学級でスタートしました。

「自主」「責任」「協力」の校訓のもと、「自ら学び、豊かな心とたくましく生きる力を持つ生徒の育成」を教育目標に掲げ、人権教育を基盤にした教育活動を推進しています。

本年度から、別院地域をはじめ6つの小学校区となり、創立七十五年という伝統の上に新たな歴史を築いていきます。別院中学校で大切に作りあげてきた文化や地域の人々の思い、南桑中学校で育んできた他者への思いやりや集団としての力など、それぞれが足りない歴史を融合し、みんなで意見を出し合い、試行錯誤を重ねながら、新しい「チーム南桑中学校」を創っていききたいと思えます。

生徒たちが、自分たちの学校やふるさとを愛し、誇りと責任、希望を持って新たな一歩を踏み出すことができるよう教職員も一丸となって教育活動を進めてまいります。保護者の皆様、地域の皆様方と力を合わせ、共に将来を担う子どもたちを育ててまいります。今後ともご支援とご協力をいただきますようよろしくお願い申し上げます。

【新しい教職員の紹介】

- 校長 長國府 美幸 (亀岡市立つじヶ丘小学校より)
- 教 頭 田村 孝修 (亀岡市立別院中学校より)
- 教 諭 道場 孝広 (亀岡市立別院中学校より)
- 教 諭 今井 学 (亀岡市立東輝中学校より)
- 教 諭 岡本さとみ (亀岡市立別院中学校より)
- 教 諭 若林 弘樹 (亀岡市立東輝中学校より)
- 教 諭 小林 千朋 (亀岡市立詳徳中学校より)
- 教 諭 井澤七帆斗 (亀岡市立東輝中学校より)
- 教 諭 服部 春香 (亀岡市立亀岡中学校より)
- 教 諭 浅井 絵里加 (新規採用)
- 教 諭 松浦 優斗 (新規採用)
- 養護 教諭 小林 浩美 (亀岡市立育親中学校より)
- スクールカウンセラー 上田 桂子 (亀岡市立別院中学校より)
- 用 務 柴田 良三 (亀岡市立別院中学校より)



亀岡市立大成中学校

日頃より本校教育の推進に深い御理解と御協力をいただいておりますことに厚くお礼申し上げます。

さて、5月8日に、新型コロナウイルス感染症がインフルエンザと同じく第5類に位置づけられました。学校においでは、この3年あまりの間、感染状況により、様々な行事や部活動が中止されることがありました。生徒達が、そのような辛い日々から解放されると思えば、とてもうれしくなります。一方で、耐え忍ぶ中で学んだことは、自分のために、これからは生かして欲しいという願いもあります。ひとつ目は「自分のために、良い習慣は、これからも続けよう。」ということ。コロナ禍で身についた毎朝のセルフ健康チェック等、「周りから求められなくなっても、これまでのように心掛けた方がよいこと」は、自分のためになる3年間の経験として捉えて欲しいと思っています。ふたつ目は「一人とのつながりを大切にしよう」ということです。生徒達は、感染症予防のために行動を制限するという社会のニーズと、いろんなことをしたいという自分の思いとの板挟みの中で、「当たり前、普通」と思っていたことが、できる喜びとして、「それを支えてくれる家族、友達、周り人々の存在のありがたさ」を強く感じるようになったと思います。

これから、以前のような生活に戻っていくと思いますが、当たり前、普通と思っていることの背景に、多くの人々の願いや支えが存在していることを忘れず、常に感謝の気持ちで心掛けて欲しいと願っています。※この内容の詳細は、大成中学校ホームページの「校長挨拶」に掲載しております。

本年度は、1年生136名を迎え、全校生徒が400名を超える学校規模となりました。これからも、地域の方々、保護者の皆様と手を合せて、大成中学校の生徒が、たくましさややさしさを兼ね備えた若者へと成長し、周りの人や社会を明るく照らす存在となりますよう、教育活動を進めて参りますので、御支援と御協力をお願いいたします。

【新しい教職員の紹介】

- 国語科 教諭 正田 悠花
- 社会科 教諭 吉田 奈那
- 数学科 教諭 名和 優 (亀岡市立育親中学校より)
- 理科 教諭 藤野 大地 (勝山市立勝山中中学校より)
- 保健体育科 教諭 石橋 佑介 (亀岡市立亀岡中学校より)
- 保健体育科 教諭 力身 茜衣 (亀岡市立東輝中学校より)
- 初任者指導教諭 出垣 内智尋 (亀岡市立亀岡中学校より)
- 初任者指導教諭 西田 満 (亀岡市立亀岡中学校より)
- 数学科 講師 宮本 陽太 (亀岡市立別院中学校より)
- 英語科 講師 岩本 龍太郎 (南丹市立八木中学校より)
- 社会科 講師 岩崎 海人
- 心の居場所サポーター 園田 彩子



令和5年度 各種団体役員紹介

自治会













会計監査 安場公雄
 会計監査 松山 建治
 担当役員 小早川 浩二
 担当役員 福井 正
 常任役員 岡 一郎
 常任役員 河原 正浩
 常任役員 坂本 宏司
 会 計 中川 清
 副会長 森山 守
 副会長 三宅 紀幸
 会 長 大釜 茂和

区 長













ジョイタウン区長 田畑 浩和
 西かすみヶ丘区長 増田 修二
 かすみヶ丘区長 増田 萬里子
 土田区長 俣野 光雄
 並河区副区長(第3班) 三宅 吉樹
 並河区副区長(第2班) 三宅 泰宏
 並河区副区長(第1班) 渡辺 勇次
 並河区長 田中 清











メディアス亀岡2番館区長 赤峰 秀人
 メディアス亀岡区長 片山 岳人
 緑ヶ丘区長 川勝 幸夫
 桜ヶ丘区長 高橋 正
 小金岐区長 藤原 正人
 北金岐区長 山脇 輝夫
 南金岐区長 溝口 裕康

各種団体長












民生児童委員 島田吉信
 民生児童委員 高田直子
 民生児童委員 齊藤 勲雄
 民生児童委員 森永 正幸
 民生児童委員代表 落合 通男
 農地利用最適化推進委員 松本 正尚
 農業委員 田中 泰弘
 亀岡市消防団大井分団分団長 松本 慶一











民生児童委員 池田 忠明
 民生児童委員 山本 善也
 民生児童委員 福田 操
 民生児童委員 人見 敦子
 民生児童委員 松尾 秀雄
 民生児童委員 三宅 洋子
 民生児童委員 段本 はつみ
 民生児童委員 永田 佐代子









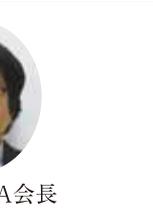


スポーツ振興会会長 山本 則次
 並河駅前防犯ステーション会議会長 田中 浩之
 防犯推進協議会支部長 松山 好伸
 交通安全対策協議会会長 大平 龍雄
 営農振興会会長 渡邊 忠夫
 遺族会会長 飯田 公
 主任児童委員 木村 由美子







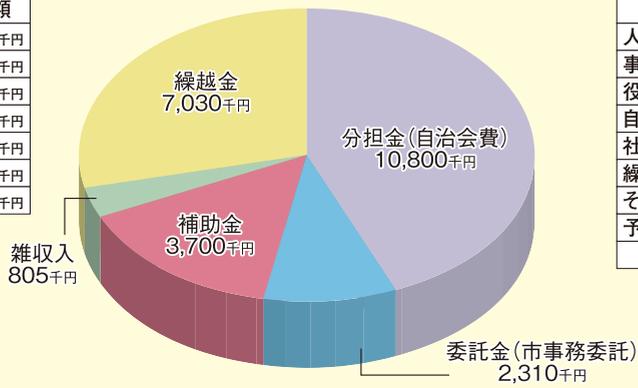

亀楽会第5クラブ会長 近藤 隆茂
 亀楽会第1クラブ会長 斉藤 勲
 大井町商楽会会長 三宅 一宏
 子ども育成連絡協議会会長 松本 雅美
 大井小PTA会長 小濱 洋
 文化振興会会長 松山 一男
 青少年育成連絡協議会会長 谷口 喜彦

令和5年度 一般会計予算概要

歳入(総額24,645千円)

歳入

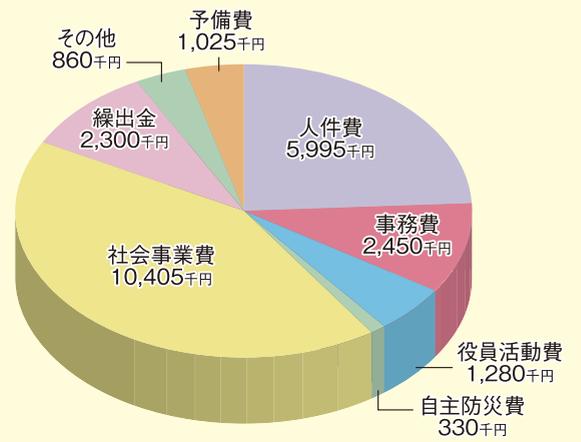
項目	金額
分担金(自治会費)	10,800千円
委託金(市事務委託)	2,310千円
補助金	3,700千円
開発協力金	0千円
雑収入	805千円
繰越金	7,030千円
計	24,645千円



歳出(総額24,645千円)

歳出

項目	金額
人件費	5,995千円
事務費	2,450千円
役員活動費	1,280千円
自主防災費	330千円
社会事業費	10,405千円
繰出金	2,300千円
その他	860千円
予備費	1,025千円
計	24,645千円



活動の状況



高田氏 並河区
山本氏 南北金岐区
村上氏 土田区
木村氏 ジョイタウン区
大平氏 桜ヶ丘区

◆入会に関することやお問い合わせは下記まで◆
大井町交通安全対策協議会
代表 大平 龍雄
TEL 0771-25-6194 / 携帯 090-1915-6194

- 一、団地開発や交差点の増加に対応し児童の登校時の安全確保、見守り充実
- 一、今後諸行事復活に於ける市民の安全見守り充実
- 一、自転車安全五則等の制定による安全確保の協力
- 一、会員の高齢化による後継者育成
(現会員数五名・平均年齢七十四歳)

会員募集、お願い要旨
募集人数 3〜6人 年齢男女を問いません。
募集背景と今後への対応の必要性

- 一、自治会行事や各地域での諸行事に於ける会場周辺での市民、住民の安全見守り
- 一、交通安全の確保に関する相談や各種講習会への参加と普及活動

新年度がスタートいたしました。何時も交対協の活動に格別のご支援、ご協力を賜りありがとうございます。交対協は一九八〇年にスタートし四十二年間が経過、現在の主な活動は次の通りです。

《安全安心のまち大井》子どもや高齢者、市民みんなが繋がるまちづくりをめざして



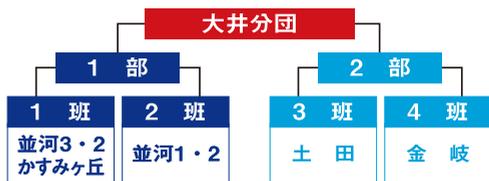
交対協会員募集



大井町交通安全対策協議会
《亀岡交通安全協会大井支部》

大井分団の現状は？

大井分団の団員数は45名で、年代の内訳は20代が6名、30代が16名、40代が22名、50代が1名となっています。各地域に分かれて2部4班で構成されており、各班あたり10〜12名の団員が在籍しています。



※上記の表は各班の主な管轄です

消防団について詳しくお知りになりたい方は

総務省消防庁

<http://www.fdma.go.jp/syobodan/index.html>

◆入団に関することやお問い合わせについては下記まで◆

分団長 松本 慶一 TEL 090-9056-0660
副分団長 西村 速生 TEL 090-7098-8082
1部部長 水原 和俊 TEL 090-9548-7592
2部部長 中澤 允志 TEL 090-6245-5287

亀岡市消防団大井分団では消防団員を募集しています。満年齢18歳以上で、大井町内に居住していただける方であれば入団できます。消防団員の年齢層は幅広く、自営業者、サラリーマン、学生など、様々な人たちが集まった仲間です。

例えば「新しく大井町に引っ越したばかりで入りづらい」、「地元の人ばかりでは」などの不安をお持ちの方も多いと思いますが、そんなことはありません。大井分団は「わ」を大切に、仕事や子育てなどの私生活でもお互いに助け合えるような人間関係を築いており、アットホームな雰囲気です。

地域に貢献したい方、これから何かはじめてみたいと考えている方、充実した生活を送りたい方、入団をお待ちしております。



消防団員募集



消防団員募集



大井町の安心と安全を守るために、あなたにもできることがあります。

大井町の安心と安全を守るために、あなたにもできることがあります。

● 編集後記 ●

新緑の候、風薫る爽やかな心地よい季節となりましたが、大井町の皆さまにおかれましては、益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。

平素は、自治会運営にご理解とご協力を頂いております事、厚く御礼申し上げます。

コロナ禍の中、令和4年度はほとんどの自治会事業が中止となり約「3年のブランク」今年の事業はそれを取り戻しつつ行いたいと思っております。「ホップ・ステップ・ジャンプ」何卒宜しくお願い致します。

さて、令和5年自治会も新たな体制でスタートする事が出来「第79号大井だより」を今回無事に発行させて頂く事が出来ました。「第79号大井だより」を発行するにあたり、原稿をお寄せくださった皆様のご協力の賜物と改めて心より暑く御礼申し上げます。原稿を頂きまして心より暑く御礼申し上げます。原稿を頂きまして心より暑く御礼申し上げます。

今回の編集委員は、結成されたばかりで、つたない部分もあつたかと思ひますが、力を合わせて作りあげました。至らぬ点もあつたかと思ひますが、最後までお読みいただき、誠に有難う御座いました。また、町民の皆様より「大井だより」へのご意見ご要望等がございましたら、お気軽に自治会までお申し出頂ければ幸いです。次号もご意見ご要望を参考に力を尽くしたいと思います。今後も暖かく見守って、戴ければ嬉しく思います。

後になりましたが、今年度編集委員の皆様には大変ご苦勞をお掛け致しますが、本年度お付き合ひの程、何卒よろしくお願ひ申し上げます。

是からもどうぞ変わらぬ自治会活動にお力添えをくださいます様に宜しくお願ひ申し上げます。盛夏の候、皆様お身体には十分に気を付けてお元氣でお過ごしください。

ありがとうございました。

編集委員長

編集委員名簿

- 大井町自治会長 大釜 茂和
- 大井町自治会副会長 三宅 紀清
- 大井町自治会会計 中川 勇次
- 並河区副区長(一班) 渡辺 浩和
- ジョイタウン区長 田畑 恵子
- 青少年育成協議会副会長 太田 滋子
- 大井小学校PTA副会長 堀越 恵子
- 子ども会育成連絡協議会副会長 下野 晃美
- 亀岡市コミュニティ推進員 勝田 ことば
- 亀岡市コミュニティ推進員 森山 恭兵
- 編集委員長(大井町自治会副会長) 山田 巧守